

キューピットハウスだより NO.11

寒さも和らぎ、暖かく気持ちのよいポカポカ陽気と共に新年度のスタートですね。

ご入園・ご入学・ご進級おめでとうございます。

今年度もお子様と保護者の皆様にとって、安心して利用できる場所となりますよう
スタッフ一同努めてまいります。

4月から5月はお子さんにとって体調を崩しやすい時期でもあります。新しい環境や先生・お友達とお子さんにとってワクワクいっぱい楽しさの反面、慣れるまでに緊張したりしんどくなったりするお子さんもいます。そのため、風邪をひいたり熱がでたりと体調を崩すお子さんが増えます。

保護者の皆様もお子様の急な体調不良でお仕事を休めない場合、不安や心配になると思います。そのようなときには是非、病児保育を頼って頂きたいです。

病児保育とは…？

病中または病気の回復期にあるお子さんを、仕事等の都合のために家庭で保育できない保護者に代わって、医療機関等に併設された施設で看護師と保育士が医師と連携をはかりながら一時的にお預かりする事業です。

一般的に、発熱症状がでたりインフルエンザや水痘などの感染症にかかったりした場合、保育園等の集団保育の場に預けることができません。

仕事が休めない・近くに預ける人がいない場合に、病気のお子さんを一時保育することで保護者が安心して子育てできる環境を提供することが病児保育の目的です。

子どもが慣れるか不安…

初めて利用されるお子さんにとっては、初めての場所、初めての人で不安も多いと思います。慣れたお子様でも保護者の方が退室される時に泣くことが多いです。

キューピットハウスでは、まずお子様の不安を取り除き安心して過ごせる環境づくりを最優先させます。お子様によっては抱っこをしたり背中をさすったり、好きなおもちゃで気分転換を図ったりと方法は様々です。

そのために、事前に保護者の皆様にお子様の性格や好きな遊びなどをお伺いしています。

お子様の性格や体調に合わせてゆったりとした環境で過ごしますので、慣れた頃には涙も止まり、リラックスして笑顔も見られます。体調に変化があった場合も、すぐに医師や看護師と連携し、適切に対応していきます。

また利用することに対して、不安なことやお聞きしたいことがあればお気軽にご相談していただけたらと思います。

※お子様の不安に対する対応は、キューピットハウス便り NO.7 にも詳しく掲載しておりますので是非ご覧くださいませ。

キューピットハウス感染状況

今年の1～2月にかけて数年ぶりにインフルエンザ A 型が流行しました。3 月も約半数 4月は1名の利用がありました。その他は、急性上気道炎や咽頭喉頭炎の利用が多く見られました。

普段から、栄養バランスのよい食事をこころがけ、旬の野菜や果物も積極的に取り入れましょう。また、睡眠不足は免疫力を低下させるため、睡眠をしっかり取りましょう。

わからないことがあれば…

お気軽にご相談ください。こんなこと聞いてもいいのかなと思うことでも大丈夫です。保護者の皆様の心の負担が少しでも軽減されるようお手伝いできればと思います。

問い合わせ先

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キューピットハウスだより N0.12

キューピットハウス感染状況

全国的にはヘルパンギーナや RS ウイルス感染症が増えているというニュースを見かけますが、キューピットハウスでは、7月中旬より RS ウイルス感染症による予約や利用が増えています。

RS ウイルス感染症とは、RS ウイルスに感染することによって引き起こされる呼吸器の疾患です。RS ウイルスは2歳までにほとんどのお子さんが1度は感染すると言われています。

RS ウイルスに感染すると、2～8日の潜伏期間を経て、主に鼻水・咳やくしゃみ・発熱等の症状が現れます。

有効な抗ウイルス剤がないため、対症療法(症状をやわらげる治療)となります。

登園基準は、厚生労働省が定める『保育所における感染症対策ガイドライン』によると、RS ウイルスに感染後、保育園の登園を再開する目安は『呼吸器症状が消失し、全身状態がいいこと』とされています。

今年も暑いです！熱中症対策をしましょう！

子どもは大人に比べて暑さに弱く熱中症になりやすいと言われています。

理由としては

- ① 体温調節機能が未発達のため大人より暑さに弱い
- ② 身長が低いため、地面からの照り返しの影響を受けやすい
- ③ 自身の体調の変化に気づきにくいこと、不調を上手に伝えられないことが挙げられます。

そのため周囲の大人が顔色や汗のかき方など普段と変わりがないか気にかける必要があります。些細な変化も見逃さないようにしましょう。

《子どもの熱中症予防のポイントについて》

- ・気温と湿度をこまめにチェックしましょう。暑さ指数や熱中症警戒アラートも参考に
- ・エアコンや扇風機を適切に使う
- ・のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給する
- ・無理をせず、適度に休憩する
- ・十分な睡眠と食事を摂る
- ・短時間であっても絶対に車内を子どもだけにしない。降ろし忘れにも注意！

消費者庁より抜粋

令和5年度 登録申請のお知らせ



7月から、令和5年度の登録申請が必要となります。
登録申請は、**年度(7月から翌年6月)ごとに1回**必要です。

Q. 利用当日でも登録申請はできますか？

A. できます。

ただし、記入していただくのにお時間を5分程度いただきます。

Q. 登録申請書はどこで入手できますか？

A. ①高知市子ども育成課

②ご利用したい施設

③高知市の HP からダウンロード

また、市内の保育所・幼稚園・小児科のある病院に置いている場合もあります。

不明な点があればお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キューピットハウスだより NO.13

2024年が始まりました！

あけましておめでとうございます。

年末年始はどのように過ごされましたか？

生活のリズムや体調を崩しやすくなる時期です。

今年も元気に過ごせるように、食事・運動・睡眠のバランスを大切にしていきましょう。

キューピットハウスでは、今までと変わらず、感染対策・安全管理に努めて参りたいと思います。

2024年が皆様にとって、笑顔の多い1年となりますように。

本年もよろしくお願いいたします。

キューピットハウス感染状況

昨年より、溶連菌感染症・アデノウイルス感染症・インフルエンザが流行っています。

アデノウイルス感染症と溶連菌感染症の同時感染するお子さんも少なくありません。

特に溶連菌感染症は、現在も全国的に流行っています。

溶連菌感染症に感染すると、2～5 日の潜伏期間を経て

- ・発熱(38～39℃)
- ・のどの痛み
- ・発疹(体や手足に紅く小さいブツブツ)
- ・イチゴ舌

等の症状が現れます。

溶連菌感染症に罹ると、咽頭痛等から食欲が落ちることがあります。熱い・酸っぱい・辛いといった、のどに刺激があるものは避けて、のどごしがよく消化がよいもの(ゼリー・ヨーグルト・おかゆ・うどん・豆腐など)を食べましょう。

登園の目安は、適正な抗生剤治療開始後、24時間を経て全身状態がよければ登園可能とされています。

ウイルス性感染症と細菌感染症

保護者の方からウイルス性と細菌性の違いって何？と聞かれることがあります。
下記に必要な情報を簡単に記していますので参考にしてくださいね。

ウイルス性の主な病気 水痘・手足口病・プール熱・ヘルパンギーナなど

治療は主に対症療法が中心とされています。

対症療法とは、病気の原因を取り除くのではなく、症状に対しての治療を行うことです。

辛い症状を和らげるお薬を使用します。例えば、咳を鎮める・痰をだしやすくする・熱を下げるなどです。

細菌性の主な病気 溶連菌感染症・とびひ・百日咳など

治療は、抗生物質が有効です。

抗生物質は、細菌をやっつけるお薬です。ウイルスには効果がありません。

抗生剤を処方されたら、飲み方・飲む時間・内服日数などを守り飲み切りましょう。

ご協力お願いします



現在、キャンセル待ち数の増加や人数制限のため、なかなか利用できないお子様が多く大変ご迷惑をおかけしています。

キュービットハウスではキャンセルがでると、すぐに次の方に電話連絡をしております。

予約後に、体調がよくなり登園・登校できるようになった、他施設が利用できるようになったのでそちらへ行くことにした、お家で過ごせるようになった等の場合は、キャンセルの電話をお願いいたします。

1人でも多くの方が利用できるようご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

細木病院 キュービットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キューピットハウスだより NO.14

ご入園・ご入学・ご進級おめでとうございます。

キューピットハウスが、お子様と保護者の皆様にとって、安心して頼れる場所となるようスタッフ一同努めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

4月から5月は体調の崩しやすい時期でもあります。元気に毎日過ごせるように生活リズムを整えましょう。

① 早寝早起きをしましょう

睡眠は、脳や体の発育を促す大切な時間です。睡眠中には、成長するための必要なホルモンが分泌されます。また早起きをすることで、生活リズムが整い、情緒が安定し、イライラしにくくなり、朝から活動的に過ごせます。

② 朝ごはんをしっかり食べよう

朝ごはんを食べることで体温が上がり、脳と体の動きが活発になります。逆に朝ごはんを食べないと、ボーっとして集中できない、肥満や生活習慣病になりやすい、体の動きが活発にならなくなります。

キューピットハウス感染状況

R5.4～R6.3

この1年間、キューピットハウスを利用したお子様の多かった病名です。

1. 急性上気道炎
2. インフルエンザ A
3. インフルエンザ B
4. 溶連菌感染症
5. アデノウイルス感染症

1 番多かった病名が、急性上気道炎です。

前年度では利用がなかったインフルエンザ B 型ですが、今年度は年長から小学生までの利用が多く見られました。

また、溶連菌感染症の利用も多く、1年を通して流行っていました。

キューピットハウスでは、引き続き発熱がある場合は、コロナウイルスの検査(病院での検査のみ・抗原検査可)をお願いしています。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご協力をお願い致します。

発熱したときどうする？

発熱は、生体の防御反応として、免疫機構が病原体と戦っているサインです。
発熱が続くと食欲が低下して水分も摂れなくなることがあり、体力も奪われます。
少しでも体が楽になるように、クーリング・水分補給・適切な環境調整(室温や湿度など)・適切な解熱剤の使用が大切です。

なお、乳幼児は体温調節機能が未熟なために、外気温・室内の温度や湿度・服装・水分不足などで体温が上がる場合があります。その際は、水分補給を十分に行い、涼しい環境にすることによって熱が下がってることがあります。
また、哺乳・食事の直後・泣いた後・体をよく動かしたあとは、病気ではなくても熱が高めになることもあります。

① 発熱時の対応・ケア

- ☆体温が上がる前は寒気がして手足が冷たくなるので温めましょう。
- ☆顔が赤くなって、手足が熱くなったら、薄着にしましょう。
(厚着のままでは、熱がこもり発散を妨げる)
- ☆お子様が嫌がらなければ、高熱の時は、首のつけ根・わきの下・足のつけ根などを冷やしましょう。
- ☆汗をかいたら、拭き取って着替えましょう。
- ☆脱水を予防するためにこまめに水分補給をしましょう。

② 解熱剤使用のめやす

- ☆38.5℃以上の発熱かつ、機嫌が悪い・水分が摂れない・薬が内服できない・眠れない等の場合
- ☆発熱があっても、機嫌がよい・水分が摂れる・内服できる・眠れている場合は、使用する必要はありません。

いつでもお待ちしております

わからないこと、気になることなど些細なことでも構いません。
その際は、下記までご相談くださいね。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス
電話番号 088-822-7211(病院代表)
開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キュービットハウスだより N0.15

じめじめした梅雨も明け、連日うだるような暑さが続いています。
熱中症対策を行い、この夏を乗り切りましょう。

熱中症予防

- ① のどが渇いていなくても、水分補給はこまめに行う
- ② 外出はできるだけ控える
外出する場合は、涼しい服装、帽子を身に着け、日傘やネッククーラーなどを活用する
- ③ クーラーと扇風機を上手に使って温度調節をする

熱中症のリスクを下げるためには、日頃から体調管理をすることが大切です。
睡眠はしっかり摂りましょう。朝食を食べることも意識づけましょう。

キュービットハウス感染状況

当施設では、アデノウイルス感染症・溶連菌感染症・ロタウイルスと多岐にわたる病名で
お子さんが利用されています。7月からは RS ウイルス感染症・手足口病の利用が増えて
います。

コロナウィルスの検査をお願いいたします

当施設では、入室条件の1つにコロナウィルスの検査をお願いしています。

薬局等で売っている検査キット不可
病院での検査のみ受け入れ可

コロナウィルス検査不要の場合

- ① ノロウィルス・ロタウィルスのように腸炎の確定診断があった場合
※37.5℃以上は検査が必要
※インフルエンザや RS ウイルスのような呼吸器症状がある場合は検査が必要
- ② 体温が 37.0℃以下
- ③ コロナウィルスに罹患して 2 ヶ月以内

お手数をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度の登録申請が始まりました！

7月から、令和6年度の登録申請が必要となります。

病児保育を利用される場合、登録申請をしないと利用できません。

令和6年7月から令和7年6月中に済ませてください。

よく聞かれる質問にお答えします！

Q. 利用当日でも登録申請はできますか？

A. できます。

ただし、記入していただくのにお時間を5分程度いただきます。

Q. 6月に利用した際、登録をしたのですが、7月に再度しないといけないのですか？

A. 登録申請は年度(7月から翌年6月)ごとに必要となります。

したがって、6月にされた登録は令和5年度分になります。

7月以降利用される場合は令和6年度の登録が必要となります。

Q. 登録申請書はどこにありますか？

A. ①高知市子ども育成課

②ご利用したい施設

③高知市の HP からダウンロード

また、市内の保育所・幼稚園・小児科のある病院に置いている場合もあります。

不明な点があればお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キューピットハウスだより No.16

記録的な暑さが続いた2024年。
11月に入りぐっと気温が下がり過ごしやすい季節になってきました。
うがい・手洗いをしっかり行い、元気に冬を過ごしましょう。

キューピットハウス感染状況

現在、キューピットハウスでは、特に流行っているものはなく、手足口病・水痘・ヘルパンギーナと様々な病名のお子さんの利用があります。

これから寒くなるにつれて、インフルエンザでの利用が増えてくると予想されます。

当院の小児科では、インフルエンザの予防接種が開始となりました。

詳細を聞きたい方・ご予約は下記の電話からお願いいたします。

TEL 088-820-6780(小児科直通)

※午前中は、当日の受診予約で電話が込み合うため、できるだけ**13時以降**に電話をお願いいたします。

窒息・誤飲について

窒息・誤飲は、子どもに多く見られる事故の1つです。
場合によっては命に関わることもあります。
下記はこども家庭庁 HP に掲載されている、窒息・誤飲しやすいものの例です。

- ・就寝時の窒息
- ・ブラインドやカーテンのひもによる窒息
- ・ベッドと壁の隙間などに挟まれる
- ・包装フィルム・シールなどの誤飲
- ・医薬品・洗剤・化粧品などの誤飲
- ・たばこ・お酒などの誤飲
- ・ボタン電池・吸水ボール・磁石などの誤飲
- ・食事中に食べ物で窒息
- ・おもちゃなど小さなもので窒息

また当院では次のようなことをこころがけております。

- ・入室時に保護者から食事情報を聞き取り、適切な食材の大きさ・調理法にて食事提供
- ・口に入るような大きさのおもちゃ・物品は手の届く位置に置かない
- ・職員間で誤飲・窒息に関する勉強会や研修に参加をして情報共有を行う



上記を参考に、お子さんの手の届かない範囲に小さなものは置かない・置場を工夫する等日頃から事故が起こりにくい環境をつくりましょう。

また、万が一に備えて、適切な対処法を知っておくことも大切です。

今1度お家の中や身近な場所を確認してみましょう。

参照画像:政府広報オンラインより

年末年始のお知らせ

キューピットハウスは、**12月29日(日)～1月3日(金)**までお休みです。

1月4日(土)のご予約は、当日8:00よりお電話にて承ります。

わからないことやお困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キュービットハウスだより No.17

キュービットハウス感染状況

キュービットハウスでは、現在、流行期は過ぎたもののインフルエンザ A 型の利用が続いています。インフルエンザ B 型の利用はありません。

他には、溶連菌感染症、胃腸炎、上気道炎、気管支炎の利用があります。

今回は、2月から利用が増えているヒトメタニューモウイルス感染症についてお伝えします。

ヒトメタニューモウイルス感染症とは？

Q. どんな症状ですか？

A. 発熱、咳、鼻水、喉の痛みなど

乳幼児は、喘鳴(ゼーゼーする呼吸)や呼吸困難を引き起こすこともある

Q. 治療法はなんですか？

A. 特効薬やワクチンはありません。

治療は、年齢と症状に応じた対症療法となります。

Q. いつから登園できますか？

A. ヒトメタニューモウイルス感染症は、インフルエンザやおたふくかぜのような明確な登園・登校基準がありません。

日本小児科学会は、学校・保育施設における感染予防のガイドラインでは

「咳などの症状が安定した後、全身状態のよい者は登校(園)可能であるが、手洗いを励行する。」

という内容を、登園基準として記載しています。

ポイントとしては、

- ① 発熱や咳などの症状が落ち着き、全身状態がよい
- ② 食欲があり、普段通りに生活ができる
- ③ 元気がない、ぐったりしている、咳がひどい場合は自宅で安静に過ごします。

不安であれば、かかりつけ病院や保育園(学校)に確認しましょう。

キューピットハウスでの子どもたちの様子

キューピットハウスでは、普段 3 歳までのお子さんの利用が 80%以上を占めますが、インフルエンザの流行時期は、年齢が高いお子さんがたくさん利用します。

当施設は、病名ごとに部屋分けをしています。

そのため、インフルエンザのお子さんの利用があると、様々な年齢のお子さんが一緒に過ごすことが多く見られます。

毎回、どんな雰囲気になるのかなと？と心配するのですが、いつも杞憂に終わります。最初こそ少し緊張した表情を見せるものの、気がつけば元々友達だったのかなと思うくらい仲良く過ごしています。

小さいお子さんが泣くと、「どうしたか？」と皆が原因を探り、「このおもちゃで遊びや！」と声をかけてくれたり「先生、お腹空いとんちゃう？」と保育士にアドバイスをくれたりと、お兄ちゃんやお姉ちゃんたちは大活躍です。

小さいお子さんたちもお兄ちゃんやお姉ちゃんがいて、嬉しくて嬉しくて仕方がなく、ニコニコしながら過ごしています。

お兄ちゃんが上手に食べている姿をみて、食欲がなかったお子さんが見事完食したり、お姉ちゃんが折り紙をしていると、横にちょこんと座って見よう見まねで一緒に折り紙を頑張って折ったり…

そんな微笑ましいエピソードがキューピットハウスでは毎日見られます。

また、それらのことをお迎えのときに保護者の方にお伝えすると、「えーそんな姿みたことない！」と違った一面に驚かれることも多々。

キューピットハウスでは、お子さんが自宅で過ごしているかのようなリラックスできる環境で過ごすことができる。そんな場所になればと思います。
今後も利用するお子さんが安心して過ごせるよう努めて参ります。



わからないことやお困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休みです)

キューピットハウスだより NO.18

キューピットハウス感染状況

キューピットハウスでは、気管支炎のお子さんの利用が多く見られます。続いてRSウイルス、ノロウイルス、マイコプラズマ感染症など多岐にわたる感染症の利用があります。

これから梅雨に入り、気温も夏に向けてグングン上がります。水分補給をこまめにする、睡眠をしっかり摂るなどを意識して、体調を整えましょう。

百日咳とは？

今年の2月から全国的に増え、現在も流行り続けている百日咳。高知県感染症発生動向調査情報によると、2025年1月1日から5月21日までの累計速報値で、高知県の罹患者数は400人を超えました。年齢別では、10～14歳が53%と最も多くなっています。

Q.どんな症状ですか？

百日咳の主な症状は、風邪のような初期症状から始まり、徐々に咳が強くなることです。

初期には咳、鼻水、発熱などの症状が見られます。

その後、連続した咳の後に「ヒュー」という音を伴う咳発作が特徴的です。

咳の症状は大きく3つの時期に分かれます。

カタル期（1～2週）

軽い咳、くしゃみ、鼻水。

風邪と間違いやすい。

痙咳期（けいがいき）（2～6週）

「ヒュー」という笛を吹くような音を伴う連続した咳（スタッカート咳）が特徴。

夜間に悪化しやすく、息が苦しくなることがある。

回復期（数週間～数ヶ月）

咳は徐々に軽くなっていくが、完全によくなるまで時間がかかる。

特に、乳児は重症化しやすく、無呼吸発作や肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を引き起こすこともあるので注意。

Q. 予防方法はありますか？

- * 人混みはなるべく避けて、お家に帰ったら手洗いをしっかりしましょう。
- * 定期予防接種(生後 2 ヶ月から接種可能)があります。
かかりつけ医と相談して早めに受けましょう。

Q. 登園・登校基準は

学校保健安全法において第二種の感染症に指定されています。

特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止とされています。

令和7年度の登録申請が始まります！

7月から、令和7年度の登録申請が必要となります。

病児保育を利用される場合、登録申請をしないと利用できません。

令和7年7月から令和8年6月中に済ませてください。

Q. 利用当日でも登録申請はできますか？

A. できます

ただし、記入して頂くのにお時間を5分ほど頂戴いたします。
朝、お急ぎの方は事前登録しておくことをお勧めいたします。

Q. 登録申請書はどこにありますか？

- A. ①高知市子ども育成課
②ご利用したい施設
③高知市の HP からダウンロード

市内の保育所、幼稚園、小児科のある病院に置いている場合もあります。



わからないことやお困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休み)



キューピットハウスだより NO.19

キューピットハウス感染状況

キューピットハウスは、気管支炎の利用のお子さんが多いです。
続いて上気道炎、咽頭炎、アデノウイルスの利用があります。

今年は記録的な暑さが続いています。
帽子や日傘を使って直射日光を避け、水分だけでなく塩分もこまめに補給して
この夏を元気に乗り切りましょう！

キューピットハウスでの暑さ対策

暑い日が続き、熱中症のリスクが高まっています。
特に乳幼児は体温調節が未熟なため、大人より熱中症になりやすいと言われています。
キューピットハウスでは、こまめな水分補給はもちろん「のどが渴いた。」と言えない
お子さんには、こちらから定期的に声をかけ、水分を摂るようにしています。
また、室温や湿度をこまめに確認し、エアコンやサーキュレーターを使って快適な環境を
整えています。
ぐったりしている、顔が赤い、汗をかいていないのに熱っぽい…など
少しでも異変があればすぐに対応し、必要に応じて保護者の方にもご連絡いたします。
安心してお預けいただけるよう、今後も細やかな配慮を続けてまいります。
お子さまが元気に夏を過ごせるよう、一緒に気をつけていきましょう。

小児科では予約ができません！

キューピットハウスでは、予約時に登録の有無、入室時間、現時点での病状、持ち物の確認、
予約日等を確認し、詳細情報を保護者の方と一緒に確認をしています。
したがって小児科では、キューピットハウスの空き状況は確認できますが、予約はできま
せん。



キューピットハウスをご利用希望の方は

① キューピットハウスへ直接来所して予約
→必要な書類をお渡しします。

② 電話で予約
088-822-7211(病院代表)
→月～土 8:00～18:00 開設
(日・祝はつながりません)

上記どちらかで予約をお願いいたします。

小児科では予約はできませんのでご了承ください。

病児保育専門士の資格更新

いつも病児保育をご利用いただきありがとうございます。

このたび、病児保育専門士の資格を無事更新することができました。

日々の活動の振り返りをまとめた報告書の提出や、定期的な研修への参加を重ねていくことで今回の更新に至りました。

これからも体調がすぐれないお子様が、少しでも安心して過ごせるよう、また保護者の方が安心してお預けいただけるよう、引き続き学びを大切にしながら、安心できる場所づくりに努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

病児保育専門士 斎藤 弥生



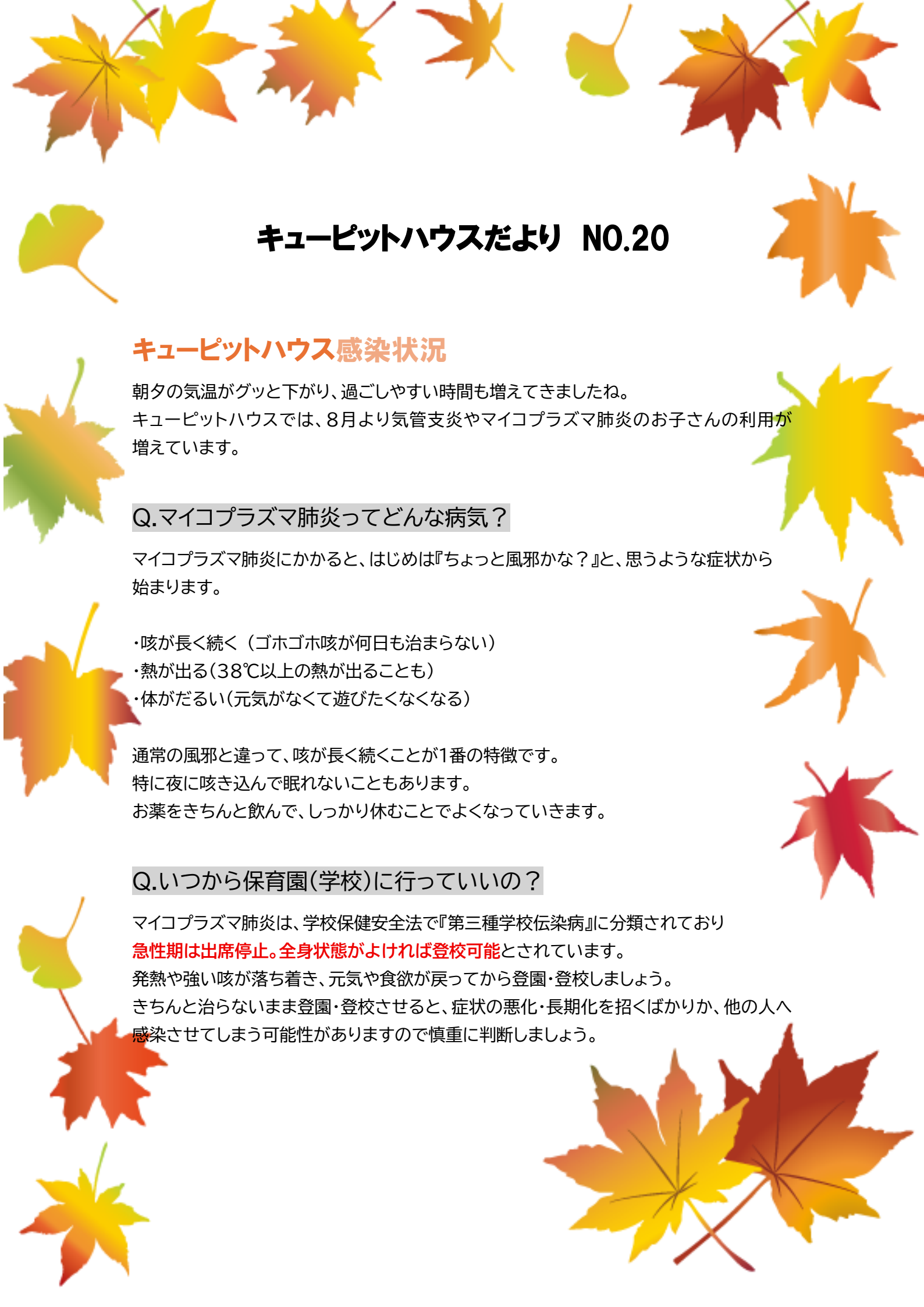
わからないことやお困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス

電話番号 088-822-7211(病院代表)

開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休み)



キューピットハウスだより NO.20

キューピットハウス感染状況

朝夕の気温がグッと下がり、過ごしやすい時間も増えてきましたね。

キューピットハウスでは、8月より気管支炎やマイコプラズマ肺炎のお子さんの利用が増えています。

Q.マイコプラズマ肺炎ってどんな病気？

マイコプラズマ肺炎にかかると、はじめは『ちょっと風邪かな？』と、思うような症状から始まります。

- ・咳が長く続く（ゴホゴホ咳が何日も治まらない）
- ・熱が出る（38℃以上の熱が出ることも）
- ・体がだるい（元気がなくて遊びたなくなる）

通常の風邪と違って、咳が長く続くことが1番の特徴です。

特に夜に咳き込んで眠れないこともあります。

お薬をきちんと飲んで、しっかり休むことでよくなっていきます。

Q.いつから保育園(学校)に行っているの？

マイコプラズマ肺炎は、学校保健安全法で『第三種学校伝染病』に分類されており

急性期は出席停止。全身状態がよければ登校可能とされています。

発熱や強い咳が落ち着き、元気や食欲が戻ってから登園・登校しましょう。

きちんと治らないまま登園・登校させると、症状の悪化・長期化を招くばかりか、他の人へ感染させてしまう可能性がありますので慎重に判断しましょう。

初めての病児保育

きっとお子さんも保護者の方も、不安な気持ちでいっぱいだと思います。
初めての場所、初めての人への緊張に加えて、病気による痛みやしんどさで不安が大きくなるのは自然なことです。
キューピットハウスでは、そんな不安を少しでも和らげるよう、お子さんが安心して過ごせる環境づくりを心がけています。

お子さんが安心できるように実践していること

①抱っこやスキンシップ

お子さんが安心できるように、抱っこをしたり背中をさすることで気持ちを落ち着かせています。

②保護者とのやりとり

保護者とスタッフが笑顔でお話することで、お子さんも『ここは大丈夫な場所なんだ』と感じ、安心して過ごせます。

③情報収集と準備

お子さんの好きな遊びや安心できることなどを、予約時や受入れ時に確認しています。
保護者の方から頂いた情報をもとに、より安心できる環境づくりをしています。



病児・病後児保育を利用することにあたって、予約方法・準備物・病児保育に対する不安など、わからないことや困ったことがあるかと思います。
「ちょっと聞きたいな」ということでも構いません。
どうぞお気軽にご連絡くださいね。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス
電話番号 088-822-7211(病院代表)
開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休み)